

2024年1月 吉日

お客様各位

ミレックスジャパン株式会社
マーケティング部長 内村竜也

胃がんリスクスクリーニング検査 GASTROClear™
検査結果報告書リスク分類別解釈更新のご案内

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度胃がんリスクスクリーニング検査 GASTROClear™につきまして、臨床検査サービス提供元であるM DIAGNOSTICS PTE. LTD.にてリスク分類別解釈の更新を行いましたのでご案内させていただきます。

何卒、事情ご賢察のうえご了承を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

- 対象検査名 胃がんリスクスクリーニング検査 GASTROClear™
- 変更実施日 2024年1月9日火曜日 検査受注分より
- 変更箇所 リスク分類別解釈を更新

4. 変更内容

リスク分類 新旧対照表

新	旧	備考欄
<p>0.0 ～ <u>39.9</u> 低リスク <u>ここでの「低リスク」とは、検査時のベースライン集団と比較し、胃がんが存在する可能性が高くない事を意味します。しかし、胃がんの存在を決定的に排除するものではありません。</u></p>	<p>0.0 ～ <40.0 低リスク 胃がんの低リスク。1年後、または医師が推奨する間隔で、血液検査を繰り返すことが推奨されます。</p>	(変更)
<p>40.0 ～ 50.0 中リスク <u>ここでの「中リスク」とは、検査時のベースライン集団と比較し、胃がんが存在する可能性がわずかに高い事を意味します。更なる医学的評価、及び/又は再検査が適切です。</u></p>	<p>40.0 ～ 50.0 中リスク 胃がんの中リスク。医師が推奨する間隔で、血液検査を繰り返すことが推奨されます。胃カメラによるフォローアップを推奨するかどうかは、医師が他の臨床的根拠と合わせて判断する必要があります。</p>	(変更)
<p><u>50.1</u> ～ 100.0 高リスク <u>ここでの「高リスク」とは、検査時のベースライン集団と比較し、胃がんが存在する可能性が高い事を意味します。更なる評価のため、専門医の受診が推奨されます。</u></p>	<p>>50.0 ～ 100.0 高リスク 胃がんの高リスク。消化器内科を受診し、胃カメラによるフォローアップを検討することが推奨されます。</p>	(変更)

5. お問い合わせ先

お客様相談室 TEL 03-4567-6135

受付時間:月曜～金曜(祝祭日を除く) 9:00～17:00

以上